中信勢のプレー光る

カガミ杯 優勝は岡谷東部

最優秀選手の大矢悠大君

優秀選手の牧野息吹君

優勝した岡谷東部FC

２位の筑摩野サッカースポーツ少年団

３位の鎌田サッカースポーツ少年団

市民タイムス少年サッカー新人戦・カガミカップの大会2日目の16日は好天に恵まれ、熱戦が続いた。ベスト8に残った中信勢3チームは、優勝は逃したものの筑摩野が2位、鎌田が3位と好成績を挙げた。

最優秀選手は優勝した岡谷東部のFW大矢悠大君（11）＝長地小5年、優秀選手には準優勝した筑摩野のFW牧野息吹君(11)＝芳川小5年＝が選ばれた。ベスト8に入った堀金サッカースポーツ少年団（安曇野市）とFCフェローズジュニア（長野市）、諏訪FCプライマリー（諏訪市）、茅野市玉川サッカースポーツ少年団にそれぞれ敢闘賞が贈られた。

優勝した岡谷東部は決勝までの6試合で22得点を挙げた。準優勝の筑摩野は3回戦、準々決勝を1点差で勝ち進み、鎌田との準決勝は3―0で完勝した。鎌田は3回戦までを無失点に抑えた。

優秀選手の盾を受け取った牧野君は「次は銀メダルではなく金メダルを狙えるように練習を頑張りたい」と先を見据えていた。

（赤羽啓司）

結果は次の通り。

▽準々決勝

岡谷東部 3―1 フェローズ

徳間 1―0 諏訪

鎌田 2―2 茅野玉川（PK4―3）

筑摩野 2―1 堀金

▽準決勝

岡谷東部 5―2 徳間

筑摩野 3―0 鎌田

▽3位決定戦

鎌田 5―3 徳間

▽決勝

岡谷東部 4―2 筑摩野